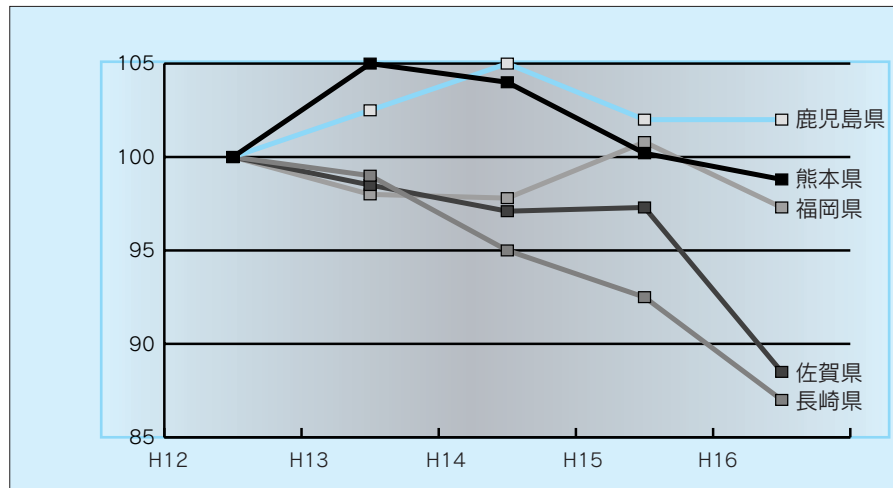


# 未来の武雄 子供たちのために今！ 「西九州新幹線」の早期実現を！

九州新幹線ルート沿線県の宿泊観光客数の推移 (H12=100)



平成12年を100としての宿泊客の推移です。佐賀県、長崎県の落ち込み率は大きく西九州全体として厳しい状況です。

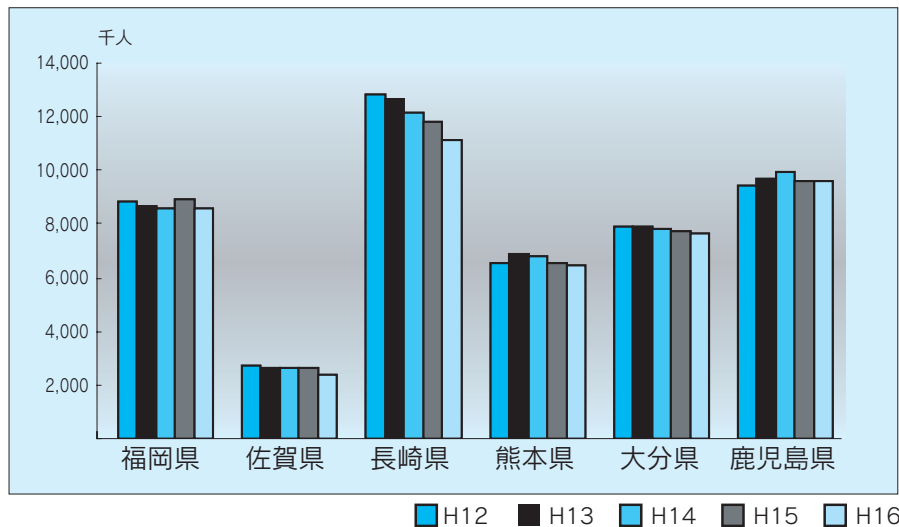


現在、整備が進んでいる鹿児島ルートは平成22年に全線開通し、博多ー鹿児島が1時間20分（博多ー長崎：1時間50分）で結ばれることになり、南九州と西九州の時間地図が逆転してしまいます。九州の一体的発展のためにも西九州新幹線は極めて重要なものです。



昭和50年、博多ー岡山間の新幹線が開通し、東京と博多が新幹線で結ばれました。その時全国デビューを果たした博多の特産品があります。それは「からし明太子」です。このように新幹線は情報も発信してくれるのです。

## 九州各県宿泊客動向



佐賀県を訪れた観光客のうち、中国地方、近畿地方からの入り込みはそれぞれ4%程度です。大阪以西の沿線には約2,000万人（福岡県の人口の4倍）もの人口が集積しています。西九州と中国・近畿地方が新幹線で結ばれることで、飛躍的に利便性が向上し、西九州への新たな観光客の入り込みが期待できます。



佐賀県西部地区には19校の実業高校が集積しています。19校の卒業生の約半分が県外へ流失している状況です。また、有効求人倍率も武雄は0.56と大変厳しい状況です。

有効求人倍率：仕事を求めている人1人に対し、仕事は1つあれば有効求人倍率は1.00になります。



### 就職状況

男子		女子	
県内	県外	県内	県外
47%	53%	31%	69%

### 有効求人倍率

	5月	6月	7月	8月	9月
全国	1.07	1.08	1.09	1.08	1.08
佐賀	0.61	0.64	0.62	0.68	0.65
武雄	0.51	0.51	0.58	0.55	0.56



担当 朝長

## 高卒者の県内就職内定率

上位		
1	愛知県	88.3
2	富山県	87.0
3	福井県	80.9
4	静岡県	79.8
5	石川県	78.9
6	広島県	78.6
7	群馬県	76.0
8	長野県	76.0
9	滋賀県	74.9
10	栃木県	74.2

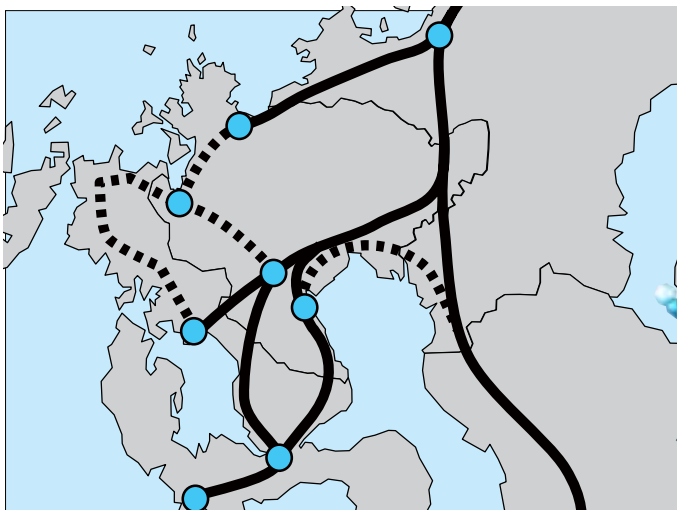
下位		
40	佐賀県	45.6
41	熊本県	44.9
42	宮崎県	41.3
43	鹿児島県	39.6
44	高知県	34.5
45	長崎県	33.7
46	青森県	31.9
47	沖縄県	21.8

その他九州		
27	大分県	58.5
33	福岡県	53.9

全国の県内就職内定率は、トヨタ自動車がある愛知県が1位で、その他北陸地方が上位を占めています。ほとんどの九州各県が40位以下を占めており、雇用情勢については地域間の格差が大きいのが現状です。



(出所)文部科学省「平成18年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況」



新幹線整備の他にも、西九州自動車道の延伸や、国道498号線の高規格道路による整備、有明海沿岸道路等、西九州の素晴らしい観光資源が高速交通体系で結ばれることとなります。これからは、点ではなく、西九州全体を面で捉え地域が連携した観光振興策が益々必要になってきます。

また、新線整備に伴い 製造業における技術者の移動が飛躍的に向上します。新幹線は新たな企業進出の一翼を担う重要なインフラです。西九州の厳しい雇用情勢を打破するためにも、新幹線は極めて重要な高速交通体系です。

